FUJITSU

取扱説明書
ルームエアコン(家庭用)



室内ユニット	室外ユニット
AS-E229H	**AO-E229**
AS-E259H	**AO-E259**
AS-E289H	**AO-E289**

●エアコン内部(熱交換器・送風ファン・送風路)のカビや雑菌の繁殖を抑えたいときは…
内部クリーン運転 13ページ
●お部屋を素早く冷やしたり暖めたいときは…
ハイパワー運転 11ページ
●最大能力を抑えて経済的な運転を行いたいときは…
省パワー運転 11ページ

このたびは富士通ゼネラルルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
特に、安全上のご注意は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに『保証書』、『据付説明書』とともに必ず保存してください。
●据え付けや取りはずしには、専門技術が必要です。
必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

保証書、据付説明書 別添

もくじ

株式会社 富士通ゼネラル

安全上のご注意

◆ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

●「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。	⚠注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがあるもの。

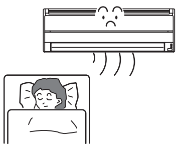
●図記号の意味は次の通りです。

禁止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止	接触禁止
指示を守る	アース線接続	電源プラグを抜く	

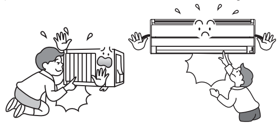
使用時のご注意

⚠警告

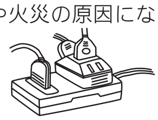
長時間冷風を身体に当てたり冷やし過ぎない
体調悪化、健康障害の原因になります。



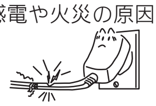
吹出口や吸込口に指や棒などを入れない
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になります。



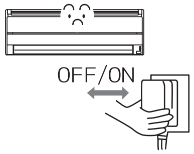
電源コードの改造や途中接続、延長コードの使用、ほかの電気器具とのタコ足配線はしない
感電や火災の原因になります。



電源コード・プラグを破損したり加工しない
束ねたり、加熱したり、重い物を載せたり、引っ張ったり、加工したりすると、破損して感電や火災の原因になります。



電源プラグの抜き差しにより、エアコンの停止や運転をしない
感電や火災の原因になります。



電源プラグはプラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込む
ホコリが付着していたり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。
プラグ・コンセントにゆるみや傷みがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する
異常・故障のまま使用すると、感電や火災などの原因になります。

〔異常・故障例〕
- ●電源コードやプラグが異常に熱い
- ●焦げ臭いにおいがする
- ●運転音が異常に大きい
- ●ブレーカーが頻繁に落ちる
- ●室内ユニットから水漏れがする

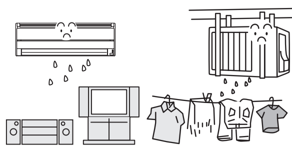
このようなときは、故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社お客様相談窓口に点検修理をご相談ください。

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店にご相談ください
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気にふれると有害な生成物が発生する原因になります。

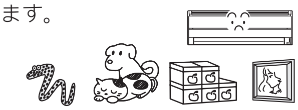
修理はお買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください
ご自分で分解や修理をされ不備があると、感電や火災などの原因になります。

⚠注意

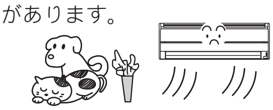
室内外ユニットの下にほかの電気製品や家財などを置かない
水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。



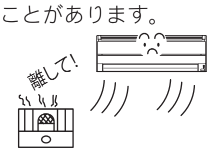
この製品は、一般家庭を対象としたもので、犬や猫などの動物の飼育、植物の栽培、食品・精密機器・美術品の保存など特殊な用途には使用しない
動植物の正常な生育の障害、品質低下やエアコンの故障の原因になることがあります。



動植物に直接風を当てない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



エアコンの風が直接当たる場所に燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼や火災の原因になることがあります。



室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
落下、転倒などにより、けがの原因になることがあります。



使用時のご注意

⚠注意

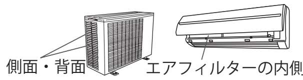
長期使用で傷んだままの据付台(置き台)などで使用しない

エアコンの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談ください。



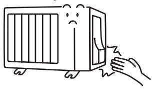
熱交換器(アルミフィン)にさわらない

けがの原因になることがあります。特に、お手入れのときなどにご注意ください。



接続バルブは、暖房運転時に熱くなるのでふれない

接続バルブにふれるとやけどの原因になることがあります。

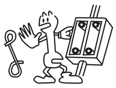


窓や戸の開けたままなど、高湿(80%以上)で長時間運転しない

室内ユニットに露が付き、滴下してほかの電気製品や家財などをぬらし、汚損や故障の原因になることがあります。

安全器には正しいアンペアのヒューズ以外は使用しない

故障や火災の原因になることがあります。
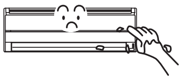


電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線し、火災の原因になることがあります。



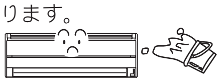
ぬれた手で本体のスイッチを操作したり、電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因になることがあります。



エアコンを水洗いしたり、花びんなど水の入った容器を載せない

エアコン内部に水が侵入して電気絶縁が悪くなり故障や感電、火災の原因になることがあります。



エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。



お手入れのときなど吸込グリルの取り付けは確実に行う

開閉作業中の吸込グリル落下に注意！
取り付けに不備があると吸込グリルが落下し、けがの原因になることがあります。14・15ページ

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になることがあります。

長期間ご使用にならない場合は、電源プラグを抜く

ホコリがたまると、火災の原因になることがあります。

長期間リモコンを使用しない場合は乾電池を取り出す

乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合は、けがや失明の原因になることがあります。すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

乳幼児が誤って乾電池を飲み込まないように管理する

乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。



燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気を行う

酸素不足の原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障や感電の原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または当社お客様相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部品が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると、故障や感電、火災の原因になることがあります。

据え付け、移設時のご注意

⚠警告

冷凍サイクル内に指定冷媒(R410A)以外のものを混入させない

空気などが混入すると冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、けがなどの原因になります。

据え付けや移設をする場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れやけが、感電、火災の原因になります。

電源は必ず定格電圧でエアコン専用コンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用したり、他の電気機器と共用すると電源の容量が不足し、火災の原因になります。

アース(接地)を確実に行うアース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、感電の原因になります。

⚠注意

可燃性ガスが漏れるおそれのある所へは据え付けない

万一ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。

湿気の多い所、雨水など水気のある所に据え付けるときは漏電しゃ断器(ブレーカー)を取り付ける

漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

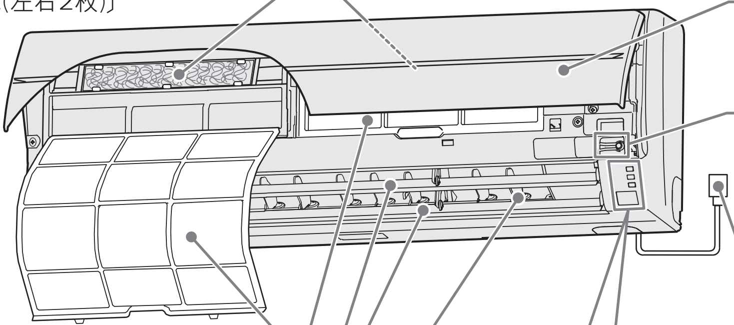
ドレン(排水)ホースは、確実に排水するように配管する

排水経路が不確実な場合、屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

各部の名前と働き

◆正しくお使いいただくために、各部の名前と位置や働きを確認してください。
詳しくは（　　）内のページをご覧ください。

室内ユニット



空清脱臭フィルター 14・15
〔別売(左右2枚)〕

吸込グリル　14・15
取りはずして清掃することができます。

応急運転ボタン　17
(吸込グリルを開けて操作します)
リモコンが使えないときなど、応急運転をするためのボタンです。

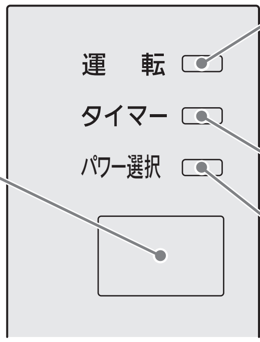
電源プラグ

エアフィルター 14・15
ホコリやゴミが内部に入るのを防ぎます。(左右2枚)

上下風向板　9

左右風向板　9

本体表示部



リモコン受信部　6
リモコンからの信号を受信するところです。

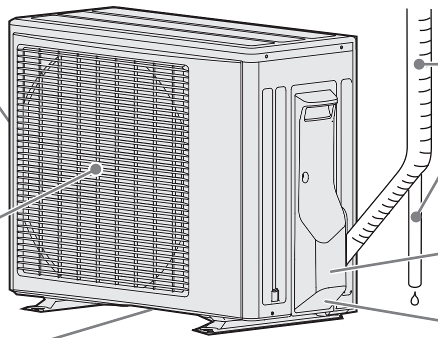
運転ランプ(緑)　7
運転中に点灯します。

暖房運転時の自動霜取り運転中(18ページ)、内部クリーン運転中(13ページ)にゆっくり点滅します。

タイマーランプ(橙)　12
タイマー動作中に点灯します。

パワー選択ランプ(黄) 11
ハイパワー運転・省パワー運転中に点灯します。

室外ユニット



吸込口
(背面、側面)
熱交換器(アルミフィン)にさわらないように注意してください。

吹出口
冷房・ドライ運転時には温風が、暖房運転時には冷風が吹き出します。

排水口
(底面)
暖房運転時には水が出ます。

(この室外ユニットは、E229形です。)

配管と接続電線

ドレン(排水)ホース
室内ユニットで除湿した水を排水します。

接続バルブ
(側面のカバーの内側)

アース接続用ネジ
(側面のカバーの内側)

お願い

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。破損の原因になります。

リモコン

送信部
エアコン本体に信号を送ります。

リモコン表示部
(説明のため全部表示した図になっています。)

運転切換ボタン　7
運転の種類を切り換えます。
(自動、冷房、ドライ、送風、暖房)

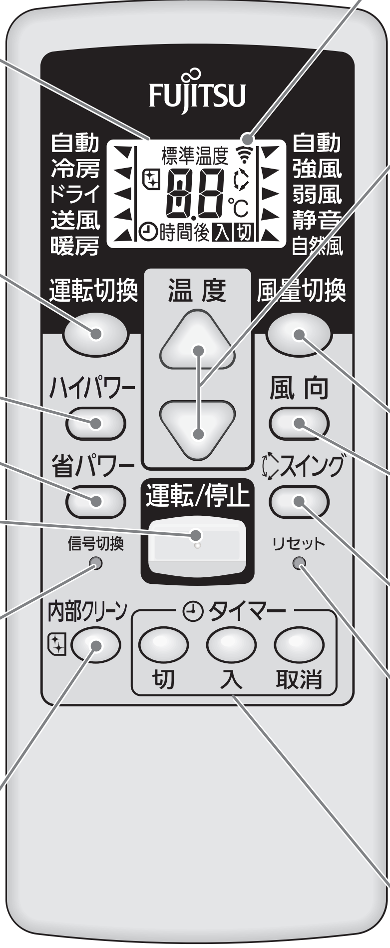
ハイパワーボタン　11

省パワーボタン　11

運転/停止ボタン　7
押すと運転、もう一度押すと停止します。

信号切換ボタン　17
リモコンの混信を防ぎたいときに使います。

内部クリーンボタン 13



送信表示
エアコン本体に信号を送るときに表示します。

温度設定ボタン　8
〔△▽ボタン〕
お部屋の温度を設定します。
△…上げる
▽…下げる

お部屋の状態により、室温と設定した温度が異なる場合があります。

風量切換ボタン　8

風向調節ボタン　9
上下風向板の向きを調節します。

スイングボタン　10
上下風向板がスイングします。

リセットボタン　6
リモコンの乾電池を交換したときや、リモコンの動作が正常でないときなどに押します。

タイマーボタン　12

お願い

- ●リモコンは、直射日光や暖房器具などの熱の影響のない所へ置いてください。
- ●リモコンに強い衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

リモコン操作と表示(そこだけ表示機能)について

●リモコンのボタン操作を行うと、操作したい部分だけを表示し、その他の表示は消えます(そこだけ表示機能)。
操作内容が確認しやすい便利な機能です。

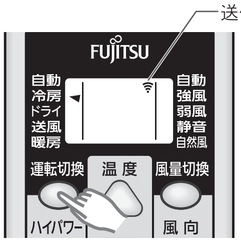
●運転切換・温度設定・風量切換はボタンを1回押すと、操作している部分だけの表示になり、設定内容が1つ切り換わります。連続してボタンを押すと、押すごとに設定内容が切り換わります。

(例)自動運転中に運転切換ボタンを押して、冷房運転に切り換える場合



＊自動運転をしているとき。

送信表示



＊運転ボタンを1回押すと、運転切換だけの表示になり、「冷房」に切り換わります。

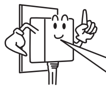


＊送信表示の点滅が消えると、全体が表示されます。

運転前の準備

室内ユニット

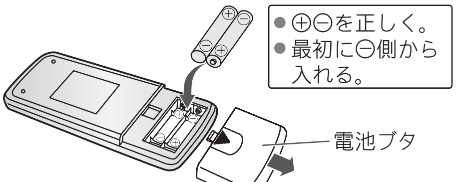
1 電源プラグをコンセントに差し込む
（単相100V 15A形）



リモコン

乾電池の入れかた(単4形乾電池:2本)

1 裏面の電池ブタを開け、乾電池を入れて電池ブタを閉める



2 リセットボタンを押す

●乾電池を交換した後や、動作が正常でない場合、必ずリセットボタンを押してください。



お知らせ

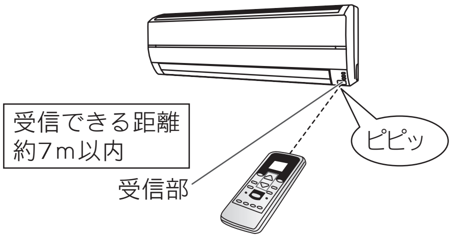
●乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、リモコンの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。
- 内部クリーン運転 13ページ
- リモコンの混信を防ぎたいとき 17ページ

お願い

●乾電池の交換は、単4形アルカリ乾電池または単4形マンガン乾電池を使用してください。
●新旧、異種の乾電池を混用しないでください。また、充電式乾電池などは使用しないでください。
●長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してください。
- 入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合は、けがや失明の原因になることがあります。
- 取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

リモコンを操作するとき

●リモコンは、受信部に正しく向けて操作してください。
●本体がリモコンからの信号を正しく受けると受信音が鳴ります。
●受信音が鳴らない場合は、再度リモコン操作を行ってください。



お知らせ

●リモコンと受信部との間にカーテンや壁などがあると信号が届きません。
●受信部に強い光が当たると、エアコンが正しく動作しないことがあります。直射日光をさえぎり、また照明器具や薄型テレビの画面を受信部から離してください。
●電子式瞬時点灯方式（インバーター方式など）の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。その場合は、販売店にご相談ください。
●弊社エアコンを2台同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンで設定を切り換えて混信を防ぐことができます。17ページ

乾電池の寿命について

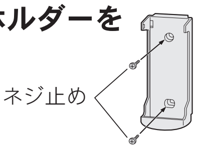
●ご使用の頻度にもよりますが、約1年間です。次の場合は、乾電池を交換しリセットボタンを押してください。
- エアコンに近づかないと受信しない場合
- リモコンが正しく動作しない場合
- リモコンの表示部がうすくなり、文字が見にくくなった場合

●付属の乾電池は、最初にお使いになるために用意しているもので、1年未満で消耗することがあります。

リモコンホルダーを利用するとき

●柱や壁などにリモコンを取り付けておくことができます。
●リモコンホルダーに取り付けたままリモコンを操作すると、正しく受信しないことがあります。リモコンは必ずホルダーから取りはずし、受信部に向けて操作してください。

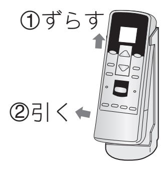
1 リモコンホルダーを固定する



2 リモコンを取り付ける



3 リモコンを取り出す



運転のしかた（自動・冷房・ドライ・送風・暖房運転）

◆お好みに合わせて運転できます。



(例)運転を開始して「冷房」を選んだ場合

1 運転/停止 を押して、運転を開始する

本体の運転ランプ(緑)が点灯します。

2 運転切換 を押して、運転の種類を選ぶ

●押すごとに運転の種類が切り換わります。

そこだけ表示機能 5ページ

→自動→冷房→ドライ→送風→暖房─

停止するとき

運転/停止 を押す

本体の運転ランプ(緑)が消灯、またはゆっくり点滅(内部クリーン運転 13ページ)します。

■自動運転

そのときのお部屋の状況に適した運転の種類〔冷房・ドライ・監視運転(送風)・暖房〕を自動的に設定して運転します。18ページ

●自動運転で運転を開始したときは、運転の種類を選ぶため、1分間ごく弱い風で送風運転を行います。

●監視運転になるとごく弱い風で送風運転を継続します。

お知らせ

●自動運転の内容がお好みに合わないときは、手動運転(冷房・ドライ・送風・暖房運転)でお使いください。

■冷房運転

お部屋を涼しくしたいときにお使いください。

お知らせ

●室温より低い温度に設定しないと冷房運転になりません。

■ドライ運転

お部屋の温度をあまり下げずに除湿したいときにお使いください。

●除湿優先運転となりますので、室温がお好みの温度まで下がらないことがあります。また、ドライ運転でお部屋を暖めることはできません。

●ドライ運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。

お知らせ

●室温より低い温度に設定しないとドライ運転になりません。

■送風運転

お部屋の空気を循環させたいときや、風に当たりたいときなどにお使いください。

■暖房運転

お部屋を暖めたいときにお使いください。

●暖房運転を開始してから約3〜5分間はごく弱い風で運転し、その後設定風量になります。これは、室内ユニットの内部が暖まってから温風が吹き出すようになっているためです。

●外気温が低いとき室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するため、自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は運転ランプ(緑)がゆっくり点滅し、暖房運転を一時的に停止します。18ページ

●運転開始時はスタート機能が動作します。18ページ

お知らせ

●室温より高い温度に設定しないと暖房運転になりません。

温度設定

◆お好みに合わせて温度を設定できます。



(例)温度設定を26℃に変えた場合

1 エアコン運転中に、温度 △▽ を押して、温度を変える

●押すごとに温度が1℃ずつ変わります。
そこだけ表示機能 5ページ

△ボタン…温度を上げたいとき
▽ボタン…温度を下げたいとき

温度設定の範囲
- 自動運転…「標準温度(18ページ)」に対して2℃高め、 2℃低めの範囲
- 冷房、ドライ運転…18～30℃
- 暖房運転……………16～30℃

おすすめの温度
- 冷房運転…26～28℃
- 暖房運転…20～24℃

お知らせ
●送風運転、内部クリーン運転時は温度調節することはできません。

風量設定・自然風運転

◆お好みに合わせて風量を設定できます。



(例)風量設定を「弱風」に切り換えた場合

1 エアコン運転中に、風量切換 を押して、風量を選ぶ

●押すごとに風量が切り換わります。
そこだけ表示機能 5ページ

→自動 → 強風 → 弱風 → 静音 → 自然風 ┐(自動に戻る)

お知らせ
●ドライ運転時は、自動と自然風しか設定できません。

■風量自動について

冷房運転時
●運転開始時は強めの風で運転し、お部屋が涼しくなるにつれて弱めの風で運転します。
●室温が設定した温度に近づくとムダな運転を抑えるために、室内ファンがときどき止まることがあります。省エネファン機能 13ページ

暖房運転時
●お部屋が寒いときは強めの風で運転し、暖かくなるにつれて弱めの風で運転します。

送風運転時
●弱めの風で運転します。

■自然風運転について

穏やかな潮騒の音や高原の爽やかな風など、人間が心地よいと感じる快適なリズムで風量を変化させる快適機能です。
●自動運転における監視運転中(18ページ)は、自然風運転にしても運転状態は変化しません。
●エアコンから風が出ていないときや、ごく弱い風で運転しているときには、自然風運転にはなりません。

エアコンの風が止まるとき
- 暖房運転時の霜取り運転中、ドライ運転中(湿度調整のため、ときどき止まります)など

エアコンの風がごく弱いとき
- 暖房運転開始時など

風向調節

◆お好みに合わせて、上下・左右の風向が調節できます。

上下風向の調節



＊リモコン表示部は変わりません。

1 **エアコン運転中に、**

風 向 を押して、上下風向を選ぶ

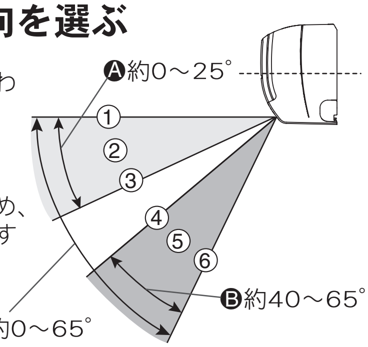
●押すごとに上下風向位置が切り換わります。

①⇄②⇄③⇄④⇄⑤⇄⑥

●冷房・除湿・暖房効果を高めるため、次の範囲でお使いになることをおすすめします。

Ⓐ冷房・ドライ運転…①②③

Ⓑ暖房運転……………④⑤⑥

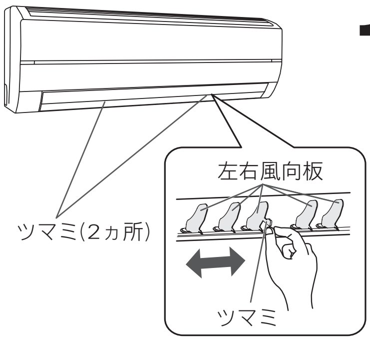


※角度は上側の風向板の動く範囲

お知らせ

●冷房・ドライ運転時に④⑤⑥で30分以上運転を続けると、自動的に③の風向になります。

左右風向の調節



1 **ツマミを手で持って調節する**

●左右風向板は、「カチッ」という音とともに動いて、角度が決まります。

⚠注意

吹出口の奥に指や棒を入れない

内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。



■上下風向の調節について

●使い始めや、運転モードを変更すると、冷房や暖房など運転の種類に合わせて、標準風向に自動的に設定されます。

標準風向

- 冷房・ドライ・送風運転：①
- 暖房運転：⑥

●暖房運転開始時または霜取り運転中(18ページ)で吹き出す風の温度が低いときは、風が身体に当たらないように一時的に①となります。

●自動運転の監視運転中(7・18ページ)は①となり、風向の調節はできません。

お願い

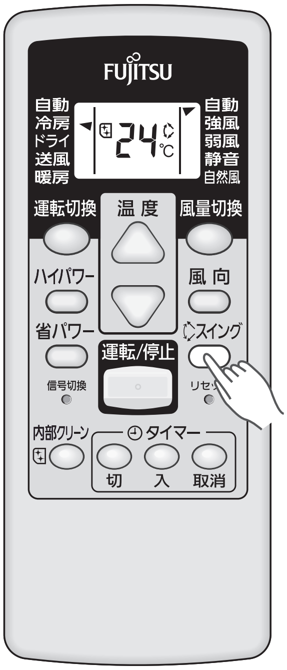
●操作は、運転を開始し上下風向板が停止してから行ってください。

●上下風向板は、必ずリモコンの風向調節ボタンで操作してください。手で無理に動かすと、正しく動かなくなることがあります。そのときは、いったん運転を停止すると、その後正常に戻ります。

●冷房やドライ運転時、上下風向板を長時間④⑤⑥にしないでください。吹出口付近に露が付き水滴が落ちることがあります。(④⑤⑥で30分以上運転を続けると、自動的に③の風向になります。)

スイング風向

◆上下風向板をスイングさせ、お部屋のすみずみまで冷風や温風を送ります。

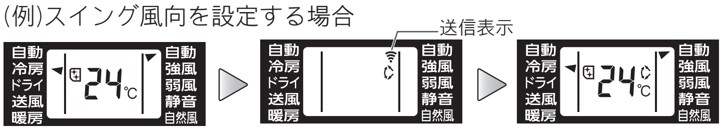


＊スイング風向を設定した場合

1 エアコン運転中に、スイング を押す

リモコンにスイング表示「」が点灯します。

(例)スイング風向を設定する場合



＊スイングを設定していないとき。
＊スイングボタンを1回押すと、スイング風向が設定されます。
＊送信表示の点滅が消えて、約3秒後に全体が表示されます。

スイング風向をやめるとき

もう一度、スイング を押す

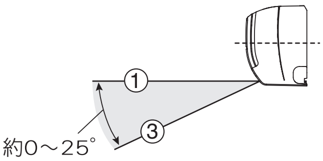
リモコンのスイング表示「」が消灯します。

●スイング風向設定前の風向に戻ります。

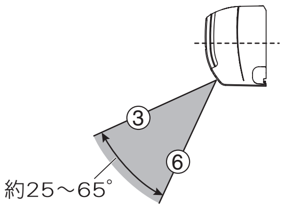
■スイング風向について

●冷房や暖房など運転の種類に合わせて、下図の範囲でスイングします。
(送風運転時は、スイング風向設定前の風向位置により①⇔③か③⇔⑥のどちらかにスイングを行います。)

冷房・ドライ・送風運転時



暖房・送風運転時



(角度は上側の風向板の動く範囲)

●エアコンから風が出ていないときや、ごく弱い風で運転しているときには、スイングが一時的に止まることがあります。

エアコンの風が止まるとき

- 暖房運転の霜取り運転中、ドライ運転中(湿度調整のため、ときどき止まります)、省エネファン機能が働いているとき(13ページ)など

エアコンの風がごく弱いとき

- 暖房運転開始時など

●スイング風向設定中に風向調節ボタンを押すと、スイング風向が解除され、スイング風向設定前の風向に戻ります。

パワー選択（ハイパワー運転・省パワー運転）



＊リモコン表示部は変わりません。

ハイパワー運転

◆夏のお風呂あがりや冬の帰宅時など、素早く冷やしたり暖めたいときにお使いください。

1 **エアコン運転中に、ハイパワー を押す**

本体のパワー選択ランプ(黄)が点灯します。

ハイパワー運転をやめるとき

もう一度、ハイパワー を押す

本体のパワー選択ランプ(黄)が消灯します。

●通常の運転に戻ります。

お知らせ
ハイパワー運転は室温や運転時間により自動で解除されます。(通常の運転に戻ります。)

省パワー運転

◆冷房・暖房の最大能力を抑え、電気代を節約した運転をします。

1 **エアコン運転中に、省パワー を押す**

本体のパワー選択ランプ(黄)が点灯します。

省パワー運転をやめるとき

もう一度、省パワー を押す

本体のパワー選択ランプ(黄)が消灯します。

●通常の運転に戻ります。

お知らせ
省パワー運転は運転中に自動では解除されません。

■ハイパワー運転について

冷房・ドライ運転時

最大パワーになり、温度設定－1℃までお部屋を一気に冷やします。

●室温が温度設定より1℃低くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから30分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。
ただし、ハイパワー運転を設定してから6分間は自動で解除しません。

送風運転時

室内ユニットの風量をアップします。

●ハイパワー運転を設定してから15分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。

暖房運転時

最大パワーになり、温度設定＋2℃までお部屋を一気に暖めます。

●室温が温度設定より2℃高くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから60分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。
ただし、ハイパワー運転を設定してから15分間は自動で解除しません。

■省パワー運転について

●省パワー運転中に運転を停止し、再度運転を開始した場合は、省パワー運転は解除されます。

●冷房運転時の省パワー運転中は、除湿効果を高めるために弱い風で運転したり、湿度調整のために室内ファンをときどき停止することがあります。
梅雨どきなど、室温をあまり下げずに湿気を取り除きたいときに便利です。

お知らせ

●ハイパワー運転中の風向と風量は自動設定されます。風向がお好みに合わないときは、風向調節ボタンで変更することができます。

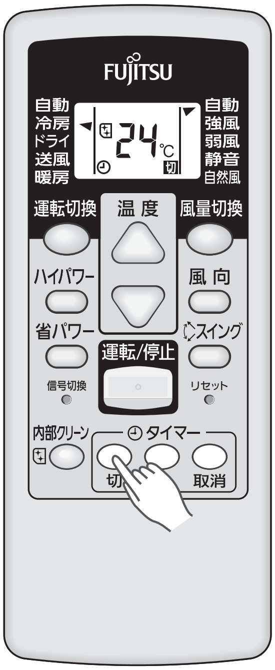
●自動運転時の監視運転中(7、18ページ)はハイパワーボタン、省パワーボタンを押しても運転状態は変化しません。

●ハイパワー運転と省パワー運転を同時に設定することはできません。

●よく暖まらない(よく冷えない)場合には、省パワー運転を解除してください。

切タイマー・入タイマー

◆切タイマー…設定した時間が経過すると、エアコンの運転を停止します。
◆入タイマー…設定した時間が経過すると、エアコンの運転を開始します。



(例)切タイマーを設定した場合

1 エアコン運転中に、設定したいタイマーボタン

切 または 入 を押して、時間を選ぶ

●設定したいタイマーボタンを押すごとにタイマーの時間が切り換わります。(「切」または「入」)

→ 0.5 → 1.0 → 1.5 → ········ → 9.5 → 10 → 11 → 12

本体のタイマーランプ(橙)とリモコンのタイマー設定表示「◷」、設定したタイマーモード表示「切」または「入」が点灯します。

(例)切タイマーで3時間後に運転を停止させる場合



＊冷房運転をしているとき。
＊切ボタンを押して時間を合わせる。
＊送信表示の点滅が消えて、約3秒後に全体が表示されます。

タイマーを取り消すとき

取消 を押す

本体のタイマーランプ(橙)とリモコンのタイマー設定表示「◷」、設定したタイマーモード表示「切」または「入」が消灯します。

●通常の運転に戻ります。

タイマー時間を確認するとき

設定したタイマーボタン 切 または 入 を1回押す

●約5秒間タイマーの残り時間を表示します。

タイマー時間を変更するとき

設定したタイマーボタン

切 または 入 を2回以上押して、時間を選ぶ

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転/停止 を押す

本体のランプが消灯、または運転ランプ(緑)がゆっくり点滅(内部クリーン運転13ページ)します。

お知らせ

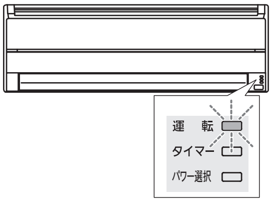
●最大12時間まで設定できます。
●0.5～10時間は30分単位、10～12時間は1時間単位で時間を設定できます。
●切タイマーと入タイマーの組み合わせはできません。

内部クリーン運転

◆冷房・ドライ運転停止後に、室内ユニット内部(熱交換器、送風ファン、送風路)を乾燥させ、カビや雑菌の繁殖を抑えます。

知っておいていただきたいこと

◆お買い上げ時は、冷房・ドライ運転停止後に、内部クリーン運転が自動で働く設定になっています。
◆内部クリーン運転は、約90分間運転した後に自動的に停止します。
◆内部クリーン運転は、送風運転と微弱暖房運転を行いますので、室内温度・湿度が若干上昇することがありますので、自動で内部クリーン運転を動作させたくない場合は、リモコンで内部クリーン運転の設定を取り消すことができます。内部クリーン運転の取り消しかた





(例)冷房運転を停止し、内部クリーン運転を開始したとき

1 **冷房・ドライ運転中に、**

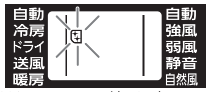


を押して運転を停止する

本体の運転ランプ(緑)がゆっくり点滅します。

●冷房・ドライ運転停止後に自動で働く設定は、内部クリーン運転を取り消すまで有効です。

自動で働く設定のとき



※エアコン停止中も点灯しています。

内部クリーン運転を途中で停止するとき



を2回押す

本体の運転ランプ(緑)が消灯します。

内部クリーン運転の取り消しかた

エアコン運転中または停止中に、



を押す

●内部クリーン運転を自動で働く設定に戻すときは、もう一度内部クリーンボタンを押してください。

自動で働く設定を取り消したとき



※「⊡」が消灯します。

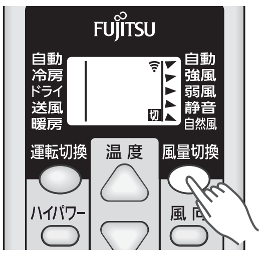
お知らせ

●次のような場合は内部クリーン運転が働きません。
- 切タイマーによるエアコン停止時
- 室外ユニットの運転時間の合計が10分未満のとき

●内部クリーン運転には、ホコリやすでに発生したカビや雑菌を除去する働きはありません。
●リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、内部クリーン運転が働く設定になります。
●室内ユニットの熱交換器(アルミフィン)がホコリで汚れてくると、内部クリーン運転中にニオイが発生することがあります。点検整備 16ページ

省エネファン機能

◆室外ユニットが停止しているときに、室内ファンを停止させ、ムダな運転を抑えます。
◆お買い上げ時は、省エネファン機能が働く設定「入」になっています。



(例)省エネファン機能の設定を取り消すとき

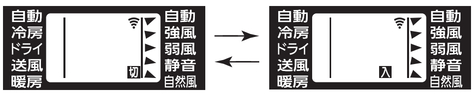
省エネファン機能の取り消しかた

エアコン停止中に、



を約4秒間押し続ける

●約4秒間押すごとに切り換わります。



●「切」(または「入」)の設定と同時に本体の受信音「ピピッ」を確認してください。

お知らせ

●冷房・ドライ運転時の風量自動では、お部屋の湿気戻りを抑えるため、省エネファン機能が常に働きます。

お手入れのしかた

◆こまめなお手入れがエアコンを長持ちさせ、冷・暖房効果を高めます。

お手入れの前に、必ずリモコンでエアコンを停止し、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。

吸込グリルの取り付けは確実に行う
開閉作業中の吸込グリル落下に注意！
取り付けに不備があると吸込グリルが落下し、けがの原因になることがあります。

お手入れのときは不安定な台に乗らない
転倒などけがの原因になることがあります。

エアフィルターを取りはずしたときに内部の熱交換器(アルミフィン)にさわらない
けがの原因になることがあります。

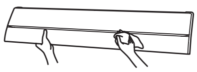
お手入れの方法

本体（汚れが気になったら）



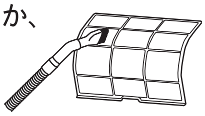
1 水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく
2 柔らかい布でからぶきする

吸込グリル（汚れが気になったら）



1 水洗いをするか、水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく
2 柔らかい布でからぶきする

エアフィルター（2週間に1度）



1 ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする
2 水洗いの後は日陰でよく乾かす

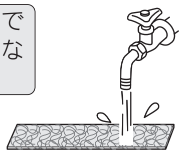
空清脱臭フィルター〔別売〕(6ヵ月に1度)

※3年を目安に交換 別売品 15ページ

1 水かぬるま湯で押し洗いする
●汚れがひどい場合は、薄めた台所用洗剤(中性)で押し洗いする。

お願い

こすったり、もみ洗いはしないでください。空清・脱臭効果が損なわれることがあります。



2 流水ですすぐ
3 日陰でよく乾かす

お願い

●40℃以上の温水は使わないでください。変形、変色することがあります。
●アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などでふかないでください。製品を傷めることがあります。

部品の取りはずしかた・取り付けかた

吸込グリル

取りはずしかた

①吸込グリルの下部両端に手を掛け手前に引き上げ、吸込グリルが水平となるところまで大きく開ける。
②片手で吸込グリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引いて、吸込グリルのロックを解除する。

お願い

ツマミは止まるところまで引いて、確実にロックを解除してください。ロックが確実に解除されないまま吸込グリルをはずそうとすると、吸込グリルの取付軸が破損することがあります。

③両手で吸込グリルを水平としたまま、上方へ持ち上げてはずす。

取り付けかた

①「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引く。
②両手で吸込グリルを水平としたまま、左右の吸込グリルの取付軸を、パネル上面の軸受へ入れる。
③片手で吸込グリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで押して、吸込グリルの取付軸をロックする。
④吸込グリルを閉める。

エアフィルター

取りはずしかた

①吸込グリルの下部両端に手を掛け、ひっかかるところまで手前へ引く。(手を離しても吸込グリルは開いたままとなります。)
②エアフィルターのとっ手を持って持ち上げ、下部のひっかけ部(2ヵ所)をはずし、引き出す。

取り付けかた

①エアフィルターをパネルに沿わせて止まるところまで差し込み、下部のひっかけ部(2ヵ所)をパネルの穴へはめ込む。
②吸込グリルを閉める。

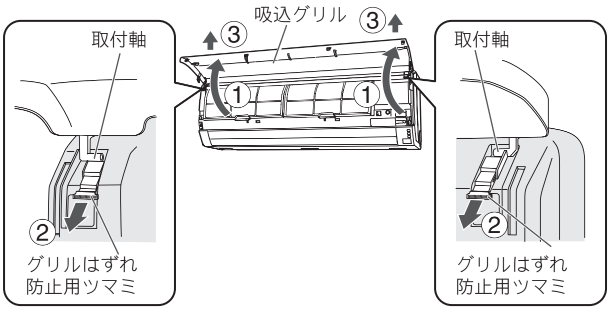
お手入れ終了時

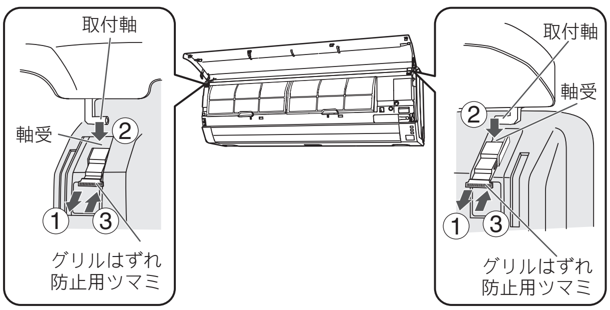
吸込グリルを閉める

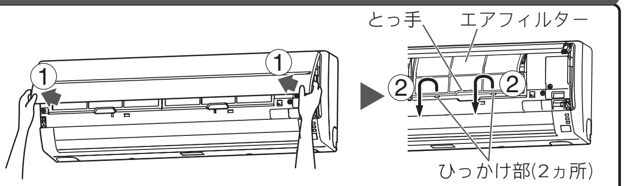
●吸込グリル下側の両端・中央部(4ヵ所)を押して閉める。

お願い

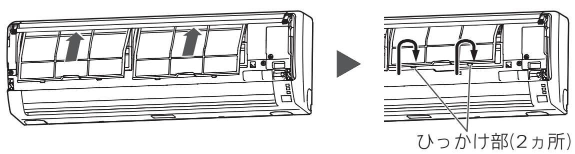
吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になることがあります。



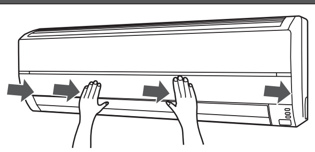




(上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。)



(上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。)

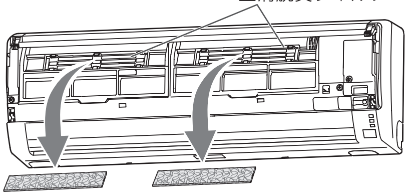


空清脱臭フィルター〔別売〕

取りはずしかた

①吸込グリルを開けて左右のエアフィルターを取りはずす。

②空清脱臭フィルターをパネルの空清脱臭フィルター取付枠から取りはずす。

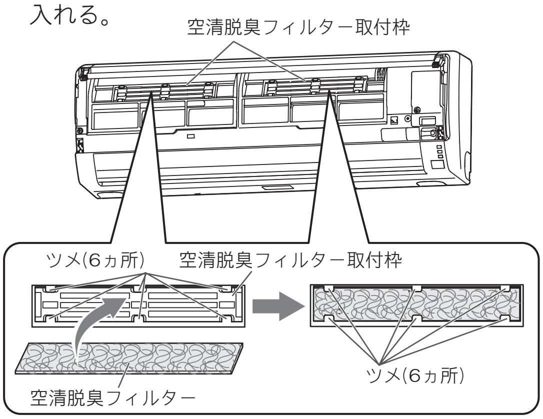


(上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。)

取り付けかた

①空清脱臭フィルターをパネルの空清脱臭フィルター取付枠内へ取り付ける。

●枠からはみ出さないようにツメ(6ヵ所)の内側に入れる。



(上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。)

②エアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉める。

空清脱臭フィルター※1について

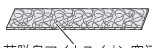
●空清脱臭フィルターに含まれる成分（ポリフェノールなど）が以下の働きをします。

- 空気中のカビや雑菌を捕集し、繁殖を抑制※2
- 空気中のニオイを軽減

※1：タバコの有害物質(一酸化炭素など)は除去できません。
※2：［試験機関］㈳環境衛生検査センター ［試験方法］JIS Z2801 抗菌試験
［試験結果］除去率99％以上

別売品

脱臭効果を維持するため、3年を目安に交換してください。(6ヵ月に1度お手入れした場合)

空清脱臭フィルター(2枚) (APS-08H)	 ポリフェノール除菌脱臭マイナスイオン空清フィルター

●空清脱臭フィルターの保管は高温・多湿を避け、開封後はなるべく早くご使用ください。

●別売品は、お買い上げの販売店でお求めください。

シーズン前後のお手入れ・点検整備

シーズン後のお手入れ

1 晴れた日に半日ほど送風運転(7ページ)**をして室内ユニット内部をよく乾燥させる**

2 運転を停止し、電源プラグを抜く

●プラグにホコリがたまると、火災の原因になることがあります。

3 リモコンの乾電池を取り出す

●入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合は、けがや失明の原因になることがあります。
●取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

シーズン前のお手入れ

準備 電源プラグを抜く

1 室内・室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認する

2 ドレン(排水)ホースの排水口がふさがれていないか確認する

3 アース線が断線していたり、はずれていないか確認する

●アースが不確実な場合、感電や火災の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

4 リモコンに乾電池を入れる(6ページ)

5 電源プラグを差し込む(6ページ)

●電源プラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

点検整備

●ご使用状態によって変わりますが、エアコンを2～3シーズンご使用になると、内部が汚れ、ニオイが発生したり、性能が低下することがあります。

⚠注意

通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内ユニット内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。点検整備(有料)はお買い上げの販売店にご相談ください。

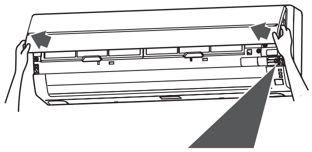
室内ユニット内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または当社お客様相談窓口に相談する

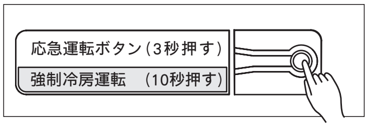
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部品が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると、故障や感電、火災の原因になることがあります。

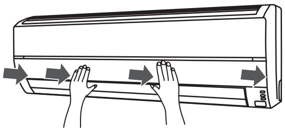
こんなこともできます

リモコンが使えないとき（応急運転）

◆乾電池が切れたときや、リモコンをなくしたときには、応急的に運転することができます。
◆「自動運転（7・18ページ）」と同じ内容の運転となります。風量は「自動」、風向は「標準風向」、温度は「標準温度」で運転されます。







1 吸込グリルを開ける

●吸込グリルの下部両端に手を掛け、ひっかかるところまで手前へ引きます。手を離しても、吸込グリルが開いたままとなります。

2 応急運転ボタンを約3秒間押し続ける

本体の運転ランプ(緑)が点灯します。

●応急運転が設定されます。

3 吸込グリルを閉める

●吸込グリル下側の両端・中央部(4ヵ所)を押して閉めます。

停止するとき

もう一度、応急運転ボタンを約3秒間押し続ける

本体の運転ランプ(緑)が消灯します。

●応急運転を停止します。

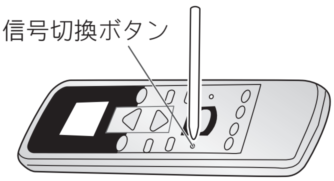
お願い

●エアコン運転中に、応急運転ボタンを約10秒間押し続けないでください。〔約10秒間押し続けると、エアコンの据え付け・移設時に専門業者が行う強制冷房運転になり、運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が同時に点滅します(室温に関係なく冷房運転を行います)。ふだんは使用しないでください。停止するときは、応急運転ボタンを約3秒間押し続けてください。〕

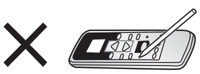
リモコンの混信を防ぎたいとき（信号切換設定）

◆弊社エアコンを2台同じ部屋に据え付けたときなど、信号設定(「A」、「b」)を切り換えて、混信を防ぐことができます。
◆お買い上げ時は、室内ユニット、リモコンともに「A」に信号設定されています。

信号切換ボタン



ボールペンなどをまっすぐに立てて軽く押す。

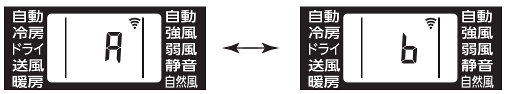


斜めに押したり、強く押し込んだりしない。

1 エアコン停止中にリモコンを受信部に近づけ、

信号切換 ○ を押して「b」を選ぶ

●押すごとに切り換わります。



●「b」(または「A」)の設定と同時に本体の受信音「ピピッ」を確認してください。
●もう一方の室内ユニットが受信しないように注意してください。

お知らせ

●リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、リモコンの信号設定は「A」になります。再度、信号設定を切り換えてください。

ご使用上の知識

■運転と性能について

暖房能力

●このエアコンは、インバーターの働きにより、外気温が低下すると圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖房能力が不足する場合には他の暖房器具との併用をおすすめします。

自動霜取り運転

●外気温が低く湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜がつき、暖房能力が低下します。このようなときはマイコンにより、霜取り運転が始まり、暖房がいったん止まります(室内・外ファンが停止します)。元の運転に戻るまでに約4～15分程度の時間がかかります。霜取り運転中は運転ランプ(緑)がゆっくり点滅します。

●**OFF時除霜**
暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜がついていると、自動的に霜取り運転を行います。このとき室内ユニットの運転ランプ(緑)がゆっくり点滅し、室外ユニットだけが数分間運転した後に止まります。次回の運転時には、霜なし状態で暖房をスタートさせる快適機能です。

■温度・湿度の範囲について

ご使用になれる温度・湿度の範囲は、次の表のとおりです。

冷房運転	外気温　約21～43℃ 室内湿度　約80%以下 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。
ドライ運転	外気温　約21～43℃ 室内湿度 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。
暖房運転	外気温　約24℃以下

●上記使用範囲より高い温度で運転すると、自動保護装置が働き、運転を停止することがあります。また、冷房・ドライ運転の場合、上記使用範囲より低い温度で運転すると、熱交換器が凍り、水漏れなど故障の原因になることがあります。

●エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿または送風以外の目的にご使用にならないでください。

運転のしくみ

■自動運転について

運転を開始したときの室温に合わせて次のように運転の種類と温度設定(標準温度)を自動的に選び運転を始めます。

室温		運転の種類		(標準温度)
30℃以上	→	冷房	→	27℃
27～30℃	→	冷房	→	26℃
24～27℃	→	ドライ	→	23℃
22～24℃	→	監視運転（送風）		
22℃未満	→	暖房	→	23℃

●監視運転になるとごく弱い風で送風運転を継続し、室温が22℃未満に変化すると暖房運転に、24℃以上に変化するとドライ運転に自動的に切り換わります。

●自動運転を停止した後、2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

■スタート機能について

暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約1時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの温度設定より約2℃高めで運転します。(1時間を経過したら、リモコンの設定通りの温度に戻ります。)

知っておいていただきたいこと

◆故障を防ぐために必ずお読みください。

使用上のお願い

エアフィルターを入れて運転してください。
入れないで運転すると機械が汚れ、故障の原因になります。

吸込口・吹出口をふさがないでください。
障害物があると性能が低下したり、正常な運転ができず、故障の原因になります。

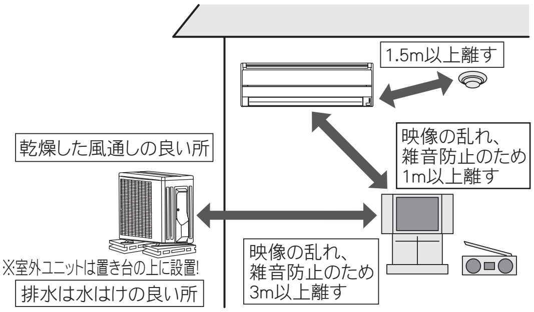
エアコンのそばにストーブなどを置かないでください。
熱のため室内ユニットが変形することがあります。

揮発性・可燃性のものは使わないでください。
アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などで拭いたり、室内ユニットの近くで液状殺虫剤、ヘアスプレーを使用すると、破損や故障の原因になります。

室外ユニットの周辺はキレイに保ち、物などを置かないようにしてください。
落ち葉等があると、小動物や虫などが侵入して、内部の電気部品にふれると、故障の原因になります。

据え付け上のお願い(移設工事には、必要な実費がかかります。)

次の場所での据え付けは避けてください。
- 海浜地区など塩分の多い場所
- 温泉地帯など硫化ガスの発生する場所
- 機械油が多い所
- 油煙、蒸気、チリ、ホコリ、腐食性ガスの排出される所
- 動物の尿がかかったり、アンモニアの発生する所
- 小動物や虫などのすみかになるような所
- 積雪により室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれる場所(防雪の処理が必要となります)



室内・室外ユニットからの排水は、隣家などの迷惑にならないように水はけの良い所にしてください。
暖房運転のときには、室外ユニットから水が出ます。また冷房・ドライ運転のときには、接続バルブに水が付き室外ユニットから流れ出すことがあります。

室内ユニット及びリモコンは、テレビやラジオから1m以上離してください。
また、電源は必ずエアコン専用のコンセントをお使いください。テレビやラジオに映像の乱れや雑音が入る場合があります。

室内ユニットの吹出口は、火災警報器から1.5m以上離してください。

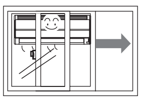
騒音にもご配慮を

- 据え付けに当たっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や冷風、騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中異音がする場合などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

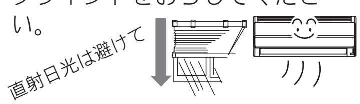
上手な使いかた

◆エアコンの上手な活用法です。

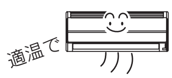
■窓やドアは必要時以外は閉めて
冷気や暖気が逃げないように窓やドアは必要なとき以外は閉めてください。



■熱の侵入や発生を少なく
冷房運転時、直射日光の当たる窓にはカーテンを引くか、ブラインドをおろしてください。



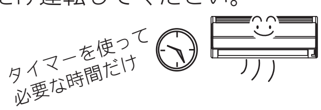
■室内温度は適温に
冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また、電気のムダ使いにもなります。



■室内温度はムラのないように
室温のムラが少なくなるように、上下、左右方向の風向きを調節してください。



■タイマーを有効に
タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。

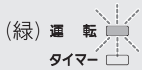
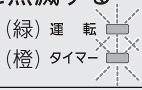


■エアフィルターの清掃はこまめに
エアフィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷・暖房効果を弱めます。



故障かな？と思ったら

◆次のような状態は、故障ではありません。

	こんなとき	故障ではありません
ランプが点滅する	運転ランプ(緑)がゆっくり点滅する(自動霜取り運転・内部クリーン運転) 	暖房運転時、外気温が低く湿度が高い場合、室外ユニットに霜が付きます。その霜を溶かすために、自動的に霜取り運転をしています。 ⇒4～15分程度お待ちください。18ページ
		暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行ってから停止します。(OFF時除霜) ⇒数分間運転した後に自動的に停止します。18ページ
		冷房・ドライ運転時〔自動運転時(7・18ページ)を含む〕室外ユニットの運転時間の合計が10分を超えてからエアコンを停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。 ⇒約90分運転した後に自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。13ページ
	運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が交互に点滅する 	運転中に停電などによりいったん電源が切れると交互点滅します。 ⇒再度リモコンで運転を開始すると交互点滅は止まります。
運転しない・停止しない	すぐ運転しない	運転停止後すぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。 ⇒3分程度お待ちください。
	暖房運転を停止しても室外ユニットが停止しない	暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ(緑)がゆっくり点滅します。(OFF時除霜) ⇒数分間運転した後に自動的に停止します。18ページ
	冷房・ドライ運転を停止してもエアコンが停止しない	冷房・ドライ運転時〔自動運転時(7・18ページ)を含む〕室外ユニットの運転時間の合計が10分を超えてからエアコンを停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ(緑)がゆっくり点滅します。 ⇒約90分運転した後に自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。13ページ
風が弱い・風が止まる	暖房運転を開始したとき風が弱い	エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。 ⇒3～5分程度お待ちください。7ページ
	暖房運転のとき風が弱い	室温が温度設定より高くなると、室外ユニットが停止するとともに室内ユニットはごく弱い風で運転します。 ⇒お部屋を暖めたいときは、温度設定を室温より高くしてください。7・8ページ
	暖房運転のとき風が止まる	運転ランプ(緑)がゆっくり点滅しているときは、自動霜取り運転をしています。 ⇒4～15分程度お待ちください。18ページ
	ドライ運転のとき風が弱い・止まる	ドライ運転のときは、ごく弱い風で運転します。お部屋の湿度調整のために室内ファンが止まることがあります。7ページ
	冷房運転のとき風が止まる	室外ユニットの運転よりも遅れて室内ファンが運転を開始したり、室外ユニット停止時に室内ファンを停止することがあります。これは、省エネファン機能が働いているためです。 ⇒室内ファンを止めたくないときは、省エネファン機能を取り消してください。(風量自動時は取り消すことはできません) 13ページ
	自動運転のとき風が弱い	監視運転になるとごく弱い風で運転します。7・18ページ
風がにおう	風がにおう	室内ユニット内部に吸着したお部屋のニオイ(壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみこんでいるニオイ)やタバコのニオイなどが出てくるためです。 ⇒異常ではありませんが、気になる場合はお買い上げの販売店または当社お客様相談窓口にご相談ください。
音がする	水の流れるような音がする	エアコン内部の液(冷媒)が流れる音です。

こんなとき		故障ではありません
音がする	運転開始直後2～3分間運転音が大きくなる	エアコン内部の液(冷媒)が流れる音です。
	「ピシッ」という音がする	温度変化により、樹脂部品などがわずかに伸縮するために発生する音です。
	暖房運転中に「ブシュー」という音がする	自動霜取り運転が働いたときにする音です。18ページ
	「ポコポコ」という音がする	高層住宅や高気密住宅などで換気扇を使用したときや、外に強い風が吹いているときに、ドレンホース内に空気が流れる音です。 ⇒対応部品(別売品)を用意しておりますので、当社お客様相談窓口にご相談ください。23ページ
霧・湯気が出る	冷房・ドライ運転中に室内ユニットの吹出口から霧(煙のように見える)が出る	エアコンから吹き出した冷風でお部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためです。
	暖房運転中に室外ユニットのファンが停止し、湯気が出る	自動霜取り運転で溶けた水や湯気が出てくるためです。18ページ
水が出る	暖房運転中に室外ユニットから水が出る	自動霜取り運転で溶けた水が出ます。18ページ
	冷房・ドライ運転中に室外ユニットから水が出る	冷えた接続バルブに水が付き、流れ出ます。
設定した温度にならない	温度設定より高くなる	暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約1時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの温度設定より約2℃高めまで運転します。(スタート機能) ⇒約1時間後にリモコンの設定通りの温度に戻ります。18ページ
湿度が下がらない	湿度が下がらない	お部屋や屋外の状況によっては湿度が下がらないことがあります。 (お部屋や屋外の湿気が多いとき、室温が低いときなど) ⇒温度設定を室温より低くしてお使いください。7・8ページ

◆次のようなときは、もう一度確認してください。

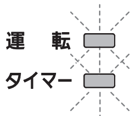
こんなとき	確認してください
運転しない・途中で止まる	●タイマーが働いていませんか。12ページ
	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ●漏電しゃ断器が働いていませんか。 ●停電ではありませんか。
よく冷えない よく暖まらない	●温度調節のしかたが間違っていませんか。7・8ページ
	●エアフィルターや空清脱臭フィルターが汚れていませんか。 ●エアコンの吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●冷房運転のとき、日光が室内に差し込んでいたり、室内の熱源や在室人数が多すぎたりしていませんか。
	●ドライ運転になっていませんか。7ページ
	●省パワー運転になっていませんか。11ページ
	●風量設定が「静音」または「自然風」になっていませんか。8ページ
	●お部屋や屋外の温度・湿度が使用範囲外ではありませんか。18ページ
リモコンを操作しても運転しない リモコンの操作と異なる運転をする	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。6ページ ●乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。6ページ ●リモコンの混信を防ぐ設定にしていませんか。 ⇒再度、設定してください。17ページ

停電したとき	●運転中に停電したときは、すべての運転が停止します(タイマー設定も取り消されます)。運転を再開する場合は、再度リモコンで運転しなおしてください。 ●運転中に停電などにより、いったん電源が切れると、運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が交互に点灯/消灯を繰り返します。リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。
運転中に誤動作する	●雷、カー無線などにより誤動作したときは、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込んだ後にリモコンで運転を開始してください。 ※落雷のおそれがあるときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

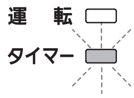
修理を依頼される前に

「故障かな？と思ったら」(20～21ページ)をお調べになり、それでもなお具合の悪いときや、運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)の両方が点滅、またはタイマーランプ(橙)のみが点滅しているときは、点検・修理が必要です。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。アフターサービス

運転ランプ(緑)、
タイマーランプ(橙)が点滅



タイマーランプ(橙)が点滅



※運転ランプ(緑)のみが点滅しているときは、自動霜取り運転(18ページ)または内部クリーン運転(13ページ)を行っています。故障ではありません。

アフターサービス

◆必ずお読みください。

保証について

保証書 (別に添付してあります)	●保証書は必ず販売店からお受け取りください。 ●お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保存してください。
保証期間中の修理	●正常な状態でご使用いただきながら故障した場合は、お買い上げ日から1年間無料修理を行います。（ただし、冷媒回路については、5年間です。）保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保存してください。
保証期間経過後の修理	●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
補修用性能部品の 保有期間	●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
ご贈答品などで販売店に 修理依頼ができない場合	●お近くの当社製品取扱店か、23ページのお客様相談窓口に記載されている当社サポートセンターへご相談ください。

修理を依頼されるとき

次のことをお知らせください。	◆形名………本体下面のラベルに記載 ◆故障状態…できるだけ詳しく タイマーランプ(橙)と運転ランプ(緑)が点滅しているときは、それぞれのランプの点滅回数をお知らせください。 ◆お買い上げ年月日…保証書に書いてあります。 ◆お名前、ご住所 ◆電話番号 ◆訪問ご希望日…ご都合の悪い日も

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合に、収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様相談窓口

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、当社サポートセンターへご相談ください。

製品の修理依頼および技術などに関するお問い合わせは下記サポートセンターへ

●修理のご依頼を集中してお受けします。

ナビダイヤル® **0570-089-111**
FAX　0120-070-220（フリーダイヤル）

●ナビダイヤルは、PHS および IP 電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。
☎ 044-861-7700（代）

●技術のご相談をお受けします。

ナビダイヤル® **0570-089-333**
FAX　0120-070-247（フリーダイヤル）

●ナビダイヤルは、PHS および IP 電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。
☎ 044-857-3000（代）

●ナビダイヤルの通話料は、全国一律です。

インターネット…修理受付、技術相談についてお受けします。
URL　http：//www.fujitsu-general.com/jp/support/

※電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。　（2009 年 4 月現在）

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板の中に行っています。

⚠	**【製造年】（本体の銘板の中に西暦 4 桁で表示してあります）** **※【設計上の標準使用期間】　10 年** **設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。**

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

◆標準使用条件：日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧		製品の定格電圧による。
	周波数		50Hz または 60Hz
	冷房	室内	温度：27°C(乾球温度)、湿度：47% (湿球温度 19°C)
		室外	温度：35°C(乾球温度)、湿度：40% (湿球温度 24°C)
	暖房	室内	温度：20°C(乾球温度)、湿度：59% (湿球温度 15°C)
		室外	温度：7°C(乾球温度)、湿度：87% (湿球温度 6°C)
	設置条件		製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅		木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ		製品能力に見合った広さの部屋 (畳数)
想定時間	1 年間の使用日数		東京モデル　冷房：6 月 2 日から 9 月 21 日までの 112 日間 暖房：10 月 28 日から 4 月 14 日までの 169 日間
	1 日の使用時間		冷房：9 時間 / 日、暖房：7 時間 / 日
	1 年間の使用時間		冷房：1,008 時間 / 年、暖房：1,183 時間 / 年

● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。

仕様

◆このエアコンの仕様は以下のとおりです。

形名				AS-E229H	AS-E259H	AS-E289H
形名	室外			AO-E229	AO-E259	AO-E289
種類				冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)		
電源				単相100V 50/60Hz		
冷房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m^2	15	17	19
	木造南向き和室		m^2	10	11	13
暖房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m^2	10	11	13
	木造南向き和室		m^2	8	9	10
冷房	能力		kW	2.2(0.9～2.8)	2.5(0.9～2.9)	2.8(0.5～3.4)
	消費電力		W	460(170～800)	520(170～900)	665(125～980)
	運転電流		A	5.1	5.8	7.4
	エネルギー消費効率(COP)			4.78	4.81	4.21
	運転音	室内	dB	43	44	44
		室外	dB	45	45	45
暖房	能力		kW	2.2(0.9～3.9)	2.5(0.9～4.6)	2.8(0.5～5.1)
	消費電力		W	380(160～1,080)	435(160～1,210)	500(100～1,310)
	運転電流(最大)		A	4.2(13.5)	4.8(13.5)	5.6(15.0)
	エネルギー消費効率(COP)			5.79	5.75	5.60
	運転音	室内	dB	43	44	44
		室外	dB	44	44	44
冷暖房平均エネルギー消費効率(COP)				5.29	5.28	4.91
通年エネルギー消費効率(APF)				5.2	5.3	5.3
区分名				A	A	A
外形寸法(高さ×幅×奥行)	室内		cm	26.0×79.0×19.8		
	室外		cm	54.0×66.0×29.0		
製品質量(総質量)	室内		kg	7		
	室外		kg	21	27	30
付属品				リモコン(1個)、単4形乾電池(2本)、リモコンホルダー(1個)、据付工事用部品(一式)		

●この仕様の数値は50Hz、60Hz共通です。
●電気特性、性能についてはJIS(日本工業規格)にもとづいた数値です。
●運転音は反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。(室内運転音は風量「強風」のときの数値です。)
●リモコンで停止したときの消費電力は0.7Wです。

愛情点検

		長年ご使用のエアコンの点検を!	その他の点検項目
愛情点検	このような症状はありませんか?	●電源コードやプラグが異常に熱い。 ●電源プラグが変色している。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●ブレーカーが頻繁に落ちる。 ●架台(置き台)や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんでいる。 ●室内ユニットから水漏れがする。	●電源コードに破れがある。 ●運転音が異常に大きい。 ●運転スイッチやボタンの操作が不確実。 ●その他の異常や故障がある。
ご使用の中止	このようなときは、故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社お客様相談窓口に点検修理をご相談ください。		

※エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ日、販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	TEL

FUJITSU
株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502 川崎市高津区末長1116番地

9316900066-03